職務経歴書

××××年×月×日現在
氏名：○○　○○

■ 職務経歴

19××年４月	株式会社○○○○入社　新人研修を受講（～19××年６月末）
19××年７月	システム第２開発部に配属
20××年11月	システム第３開発部に配属　　主任に昇格
	現在に至る

■ 得意分野

- 金融(特に証券分野)業界の業務知識
- 業務アプリケーションの分析･設計･開発
- Oracle によるデータベース構築･チューニング
- プロジェクトマネジメント業務

■ 開発経歴

期間	プロジェクト名および業務内容	開発環境	役割および規模
19××年７月 ｜ 19××年12月 （×年６ヶ月）	<u>△△証券／電子取引システム</u> 証券会社間の即時決済システムの追加開発 【担当】　業務システムの画面設計 基本設計、詳細設計、開発、テスト	WindowsNT VB Oracle	メンバー プロジェクト要員 ○名
19××年１月 ｜ 20××年１０月 （×年10ヶ月）	<u>△△△社／契約管理システム</u> 証券新商品開発における契約管理システム、手数料システム、請求システム、業務会計システムの開発 【担当】　契約管理システム 詳細設計、開発、テストドキュメント類の作成	UNIX C Oracle	開発チーム リーダー 【担当】進捗管理 プロジェクト要員 ○名
20××年11月 ｜ 20××年12月 現在 （×年２ヶ月）	<u>△△△社／証券取引オンラインシステム</u> 【アプリケーションエンジニア】 営業による証券販売から Web 上での販売への移行に伴うシステム開発 【担当】　顧客管理システム 要件定義、基本設計、詳細設計、開発、テスト 運用フェイズではDBのチューニングを実施	Solaris Oracle8i J2EE CORBA WebLogic	プロジェクトリーダー 【担当】工数見積 進捗管理 人員管理 (社員○名 協力会社○名) プロジェクト要員 ○名

■ 取得資格等

19××年10月	情報処理技術者第一種
20××年４月	アプリケーションエンジニア
英語力	実用英語検定２級　　※現在のレベル：読解は可能（但し、辞書引き必要）

■ 自己PR

私はこれまで主に証券分野でのシステム開発にほぼ一貫して携わってきました。特に現在も取組んでいるオンライン証券取引システムにおいては、中心となり設計･開発を行ってまいりましたので、この分野では誰にも負けない知識と経験をもっていると自負しております。また、クライアントとのリレーション構築能力は高く評価されておりました。今後はこれまでの経験を活かし、より大規模なシステム開発に携わっていきたいと考えております。

以上